

～ほけんだより9月号～

令和7年9月1日

長野こども学園

まだまだ残暑が厳しく今年の夏は、全国的に猛暑で熱中症だけでなく、新型コロナウイルスの変異株(ニンバス)や百日咳が増えているそうです。暑さが長期化して脱水やエアコンの乾燥で粘膜のバリア機能が落ち、体力や免疫力が低下して感染症になりやすいと考えられます。感染症は、乳幼児ほど重症化しやすく体調の急変も考えられますので、早めの受診をお願いします。園では先月、夏の疲れの蓄積からか熱や咳、下痢などでお休みされる子どもが多かったです。熱が下がってもぶり返さないように、ゆっくりと静養してから登園してくださいませようお願い致します。また、免疫力を高めるためにも早寝早起き、しっかりと睡眠や食事をとり生活リズムを整えていきましょう。

自宅での子どもの事故防止

家の中にも事故や怪我を招く危険なものがあります。危険なものは、手の届かない所(棚や引き出しや高い所)に保管したり鍵をする。また、部屋に危険なものが落ちていないか掃除や片付けの際に確認しましょう。

① 窒息や誤飲

食事の時は、食べ物を詰まらせないように、年齢や発達に応じた食べ物の硬さや大きさを考えて調理をする。食事中目を離さずにゆっくりとよくかんで食べさせる。就寝時やお昼寝の時は、うつ伏せ寝にすると乳幼児突然死症候群(SIDS)のリスクを高めるだけでなく、窒息事故につながるので十分気をつけましょう。

＜子どもの手の届く所に置いてはいけないもの＞

たばこ・ライター・医薬品・化粧品・台所用品・電気製品・刃物・裁縫道具・灯油・スプレー類・金属やプラスチック製・小さなおもちゃなど

*ボタン電池を誤飲すると食道や胃に穴があく恐れがあります。誤飲したかもと思ったらすぐに病院を受診してください。内部のボタン電池のふたが外れやすくなっているか確認しましょう。

② 転落・転倒・溺水事故

踏み台になるもの(箱や椅子など)は、ベランダや窓、階段の近くに置かない。ベビーベッドの柵を上げる。ベビーカーや自転車や車の乗り降りや道路は、安全確認をして十分気をつけましょう。お風呂やプール遊びは、目を離さず子どもだけにしない。入浴後お風呂のお湯を抜きましょう。

③ 火傷

炊飯器・ポット・電気類・ストーブや熱いもの(お茶・お味噌汁・カップ麺など)には十分気をつけましょう。

登降園時の交通安全

子どもから目を離さないで!

交通事故は、保護者が近くにいるときにも起こります。散歩や買い物、登降園時には常に手をつなぎ、子どもが保護者から離れて歩かないようにしてください。

また、子どもを自転車や車から降ろした直後は、子どもから目を離さないでください。



子どもに教えないこと

1 歩く場所

- ・歩道または路側帯(白線の内側)を歩く
- ・道路の右側を歩く

2 道路の横断の仕方

- ・信号の赤・青・黄の意味
- ・信号機のない交差点の渡り方

3 標識の見方

- ・よく目にする標識や表示の意味

4 やってはいけないこと

- ・道路への飛び出し
- ・道路での遊び
- ・車のすぐ前や後ろの横断



8月の感染者数

- ① コロナウイルス...4名
- ② 感染性胃腸炎...1名
- ③ 手足口病...2名
- ④ りんご病...4名
- ⑤ ヘルパンギーナ...3名

